

周南市立地適正化計画（改定素案）に対する パブリック・コメントの実施結果について

1. 意見募集の実施概要

- 意見募集期間：平成30年6月4日（月）～平成30年7月3日（火）
- 閲覧場所：都市政策課、情報公開・個人情報保護担当窓口、各支所、市ホームページ
- 意見提出方法：書面、郵送、ファクシミリ又は電子メール

2. 意見募集の結果

- 提出者数：1名
- 提出方法

方法	書面	郵送	FAX	Eメール	合計
件数	0	0	1	0	1

- 提出意見数：1件

3. 提出された御意見とそれに対する市の考え方

- 別紙「周南市立地適正化計画（改定素案）に対する意見の要旨と市の考え方」のとおり

周南市立地適正化計画(改定素案)に対する意見の要旨と市の考え方

番号	項目	意見の要旨	市の考え方
1	基本的な方針	<p>住民説明会に参加した際に、都市機能の存続と維持の話のみで、周南市をどういう街にするのかビジョンが見えなかつたとの発言がありました。人口減少による都市機能維持にどう対処するかも大事ですが、どういう想いで、どういう街をめざし、どのように活性化するか、その理念と使命とビジョンを示すことは大事だと、共感しました。そのため、シンプルで分かりやすく、共有しやすい理念、使命、ビジョンを望みます。</p> <p>また、現在、中山間地域等の各地で夢プランが作成されています。各地域の特性や抱える課題が違うことや自助が基本であるため、各地がバラバラに自由に作成されていると思いますが、都市計画区域内も含め、市全体で各地区の夢プランの共有、連携はとれているのでしょうか。</p>	<p>周南市立地適正化計画(改定素案)では、都市機能と居住、公共交通に関する都市づくりの理念、方針、将来都市構造を第3章に示しています。計画書には理念や方針を補完する説明を付記しておりますので、原案のままといたします。理念等の共有については、計画推進にあたり、大変重要であると認識していますので、説明会やホームページ等で周知を図り、官民一体的な取組を推進します。</p> <p>また、地域の夢プランについては、取り組まれている全地域を対象に地域間の連携強化や情報共有を図るため「地域創発会議」を開催しております。</p> <p>今後も、必要に応じて地域間の連携が図られ、地域づくりが持続・発展するよう地域の実情に応じて支援を行うとともに、各地域と都市部との連携を強化することで、都市全体で暮らしやすい都市構造の構築を目指してまいります。</p>